あなたは悪くない

~もしものときのために知っておいてほしいこと~

あなたのからだとこころは、あなた自身のものです。 いつ、どこで、だれと、どのような性的な関係を持つかは、あなたが決めることができます。

同意のない性的な行為は「性暴力」です。

相手と対等な関係でなかったり、嫌だと言えない状況であったりしたなら、本当の同意があったことにはなりません。また、一つの行為に同意をしたとしても、他の行為に同意したことにはなりません。同意のない性的な行為は、犯罪となる場合もあります。

性暴力の被害を受けた方

被害にあったことを、 誰にも相談できないと思っていませんか。 悪いのは加害者です。 あなたは悪くありません。 あなたのこころとからだのケアや これからのことを一緒に考えていきましょう。

身近な人が被害にあった方へ

友人や家族など大切な人から 被害を打ち明けられると、 どのように対応してよいか分からなくなるかもしれません。 でも、みなさんは被害にあった方を 安心させることができる重要な存在です。 みなさんにできることがあります。

身近な人ができること

- ○被害者が安全な場所にいるか確認 してください。
- 〇「あなたは悪くない」と繰り返し 伝えてください。
- 〇信じて話を聞いてください、気持ちを丁寧に聞き、そのまま受け止めてください。

身近な人に気をつけてほしいこと

- 〇被害者の話を疑ったり、否定したりしない。×「それ本当?」
- ○被害者を責めない。×「そんな服、着てたから」
- ○被害を軽いものとして扱ったり、無理に忘れさせようとしない。×「たいしたことない」
- 〇自分の動揺した気持ちをそのまま被害者にぶつけない。×「なぜそんなことになったの?」
- ○被害者の意思や気持ちを大切にせず、よかれと思って一方的に助言したり・話を 進めたりしない。×「○○に相談すべき」
- ○安易に共感を示さない、励まさない、鼓舞しない。×「負けるな」

性暴力は年齢・性別にかかわらず、若い女性だけではなく、男性やこども、高齢者の被害もあります。 時間や場所を問わず発生し、加害者の約8割は顔見知りです。同意のない性的な行為は性暴力です。 ひとりで悩まずに安心して相談してください。年齢・性別を問わず相談できます。



